取扱説明書 保管用

バリードライト（地中埋込灯）

（防雨型/密閉型/荷重型/LEDタイプ）

ご使用になられる前に必ずお読み下さい

この取扱説明書には取り付け方や光源ユニットの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕様

品　名	光源ユニット	適合電圧	消費電力
AD-2645-N	LED 22.2W×1（ナロー 8°・白色）	AC100V ～ 240V（±6%）	22.2W
AD-2645-L	LED 22.2W×1（ナロー 8°・電球色）		
AD-2646-N	LED 22.2W×1（ミディアム 26°・白色）		
AD-2646-L	LED 22.2W×1（ミディアム 26°・電球色）		
AD-2647-N	LED 22.2W×1（ミディアム 34°・白色）		
AD-2647-L	LED 22.2W×1（ミディアム 34°・電球色）		

※１回路の最大接続台数は３０台（２００Ｖ時…６０台）までです。

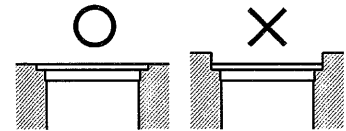
この取扱説明書のマークについて

⚠ 警告　説明書中の　警告　は重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠ 注意　説明書中の　注意　は物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗ このマークについている説明文は、必ず守ってください。
⊘ このマークについている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

● 取り付け・取り扱い上の注意

⚠ 警告

❗ LED光源を長時間直視すると目を傷めることがあります。
★十分にご注意ください。

⊘ 次のような場所には取付けないでください。
○水中や水没する恐れのある場所には使用できません。
★防水性が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。
○強酸、強アルカリの地質および雰囲気では使用しないでください。
○塩害地および、温泉地での使用は腐食する恐れがあるため、お避けください。
○車が通る場所には使用できません。○浴室、サウナなどの湿度の高くなる使用場所への使用。
★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

❗ ○電源線は**２種ＥＰ絶縁クロロプレンキャブタイヤケーブル（２ＰＮＣＴ）３芯Φ10.5～Φ11.5、もしくは６００Ｖ架橋ポリエチレン絶縁（ビニル/ポリエチレン）シースケーブル（ＣＶ/ＣＥ）Φ11.0～Φ12.5専用**です。
○他のケーブルは使用できません。（VCT等不可）
★指定外ケーブルの使用・施工は器具の防水性を損ない（器具内への浸水）、感電や漏電事故の原因となります。
○接地（アース）工事は必ず行ってください。
○電線管と器具との接続は呼び２２用（厚鋼電線管ネジ）のアダプターを使用します。（呼び２２以外は使用できません。）

❗ ○必ず付属のポリウレタンレジンを使用し、保護袋に記載の取扱説明書を十分参照の上、施工作業を行ってください。
★不備があると防水性が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。

⊘ ドライバーなど異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

⊘ 濡れた手で作業しないでください。
★感電事故の原因となります。

⊘ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★感電事故の原因となります。

⚠ 注意

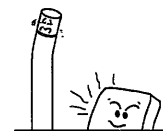
❗ ＡＣ１００Ｖ～２４０Ｖ専用です。必ずＡＣ１００Ｖ～２４０Ｖ（定格電圧±６%）の電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱して、火災の原因となるがあります。
★定格電圧（１００Ｖ～２４０Ｖ）以外で使用した場合、器具寿命が短くなることがあります。

❗ この器具は周囲温度５℃～３５℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火、光源ユニット寿命短縮の原因となります。

⊘ 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★異常加熱による、器具の故障や、破損の原因となります。

⊘ ヒビの入ったカバーや、一部の欠けたカバーは使用しないでください。★カバーの破損、落下の原因となります。

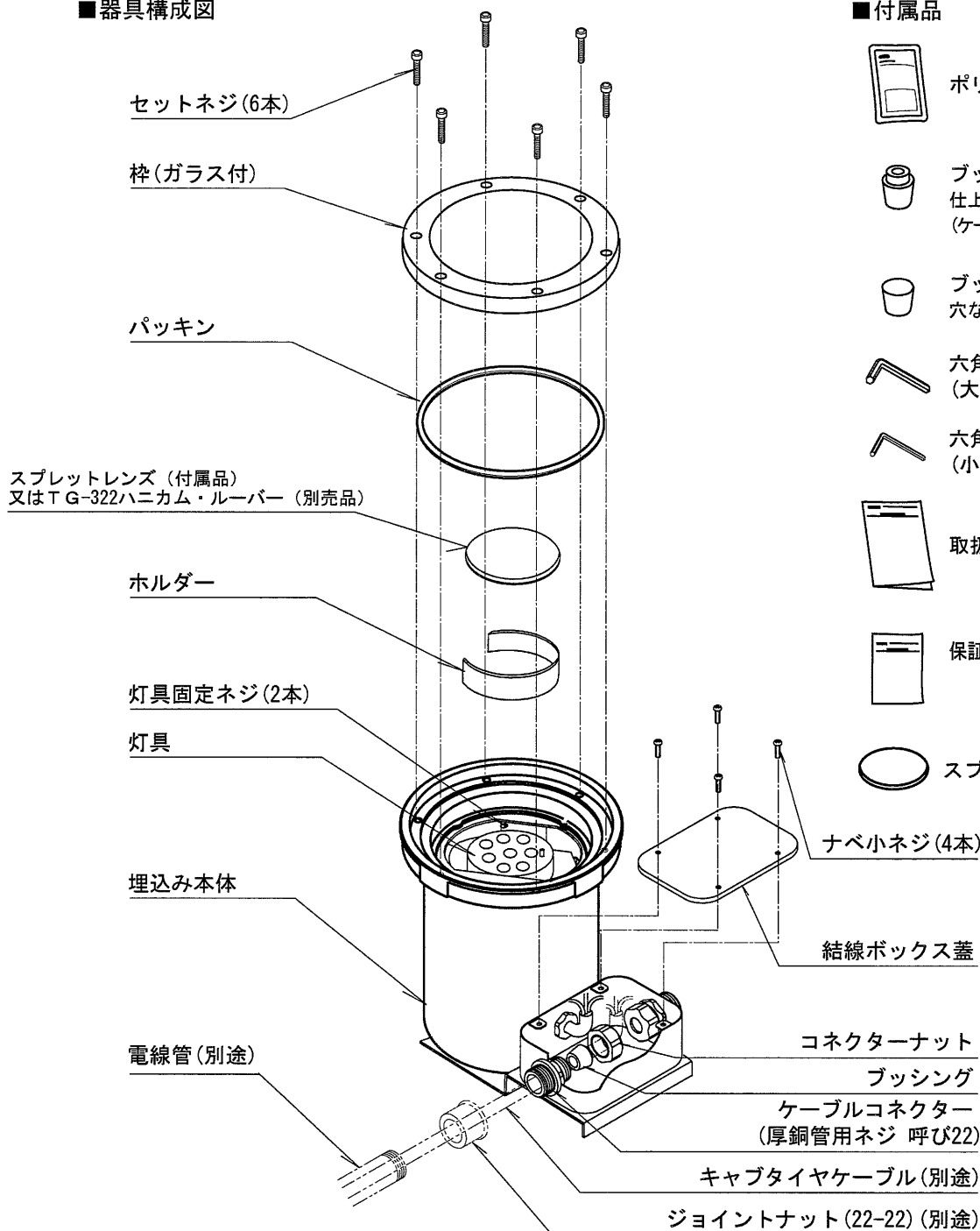
⊘ 調光器（ライトコントロール）との併用はできません。
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。

⊘ 殺虫剤やカビ取り剤どの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

● 使用上の注意

⚠ 注意

- 照明器具には寿命があります。設置後、通常のご使用で8～10年後には外見に異常が無くても内部劣化が進んでおります。点検・交換をお勧めします。※通常の使用条件とは周囲温度30℃、年間3000時間点灯です。（JIS C8105-1 解説による）
- LED光源にはバラつきがある為、同一品名商品でも色・明るさが異なる場合がございます。予め御了承ください。
- 他の電気機器からの影響による電源電圧の変動によりちらつく事があります。予め御了承ください。
- 照射距離が近い場合や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。予め御了承ください。

● 各部の名称

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。）

● 取り付け方

⚠ 注意 ❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠ 警告

- 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
  ★取り付けに不備があると、感電や漏電事故の原因となることがあります。
- D種(第3種)接地工事は、電気設備技術基準に従って確実に行ってください。
  ★接地(アース)が不完全な場合は、感電事故の原因となります。

1．電源線の結線と埋込み本体の取付け方法

1．結線ボックスの蓋、コネクターナット、ブッシングをはずします。
2．埋込み本体を設置場所に入れます。
3．電源線ケーブルに予め 速結コネクター（別途）、ジョイントナット（別途）を通します。
4．ケーブルをケーブルコネクターに通し結線ボックス内に引き入れます。

❶ 電源線は3芯キャブタイヤケーブルΦ10.5～11.5(2PNCT)、もしくは3芯600V架橋ポリエチレン絶縁（ビニル/ポリエチレン）シースケーブルΦ11.0～12.5(CV/CE) を必ず使用してください。
★防水性が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。

5．ブッシングにケーブルを通します。（ブッシングは、ケーブルコネクターにセット済みです。）
6．ケーブルコネクターにブッシングを押入れコネクターナットを締めこみます。
★埋設後の処理はできません。確実に施工してください。浸水の原因となります。

❶ 送り配線しない場合は、片側のケーブルコネクターに穴なしブッシングを、必ずセットします。
★防水性が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。

7．灯具口出線と電源線、アース線、電源送り線を閉端接続子(別売)で圧着接続後、絶縁テープ(別売)を巻きつけてください。

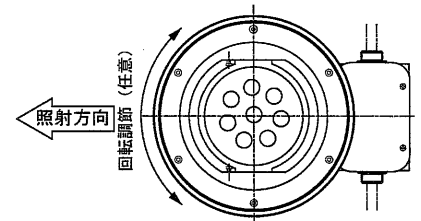
❶ 結線処理は、確実に行ってください。
★不良の場合、感電、漏電の原因となります。

8．ポリウレタンレジンの保護袋に記載されている取扱説明書を十分に参照した上で、レジンを結線ボックス内に慎重に注入します。（２パック使用）

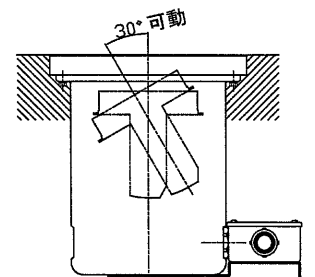
❶ レジンの混合は良く行ってください。
★混合が不足すると硬化不良や絶縁不良の原因となります。

❶ レジンが結線部(接続子)の周辺10mm以上被るように配置して、確実に注入してください。
★防水性が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。

❶ 完全硬化まで12時間程かかります。レジン注入後は器具を動かさないでください。
★レジンが結線ボックスからこぼれ、絶縁不良の原因となります。

9．結線ボックスの蓋を取付けてください。
10．器具開口部に養生を施し埋込み本体をＧ．Ｌ．仕上げ面に合せ設置場所に固定します。

2．灯具のセット

1．枠(ガラス付)、パッキン、ホルダーをはずします。（六角レンチ(大)使用）
2．灯具固定ネジ（２本）を緩めてから（六角レンチ（小）使用）灯具を照射する方向へ回転させ位置を調整します。(図１)
灯具の向きが決まりましたら、灯具固定ネジ（２本）を締め込み、灯具を固定します。
3．【オプションについて】を参照して、スプレットレンズ（付属品）、またはＴＧ－３２２（別売品）のセットをしてください。
4．灯具可動部を照射する方向へ鉛直方向に可動し調整します。(図２)

水平方向の調整（図１）

鉛直方向の調整（図２）

3．枠のセット

枠(ガラス付)、パッキンを埋込み本体にセットし、セットネジ(6本)を六角レンチ(大)で対角線ずつ順次均等に締め込み、枠を固定します。
(全てのセットネジにゆるみがないように再確認してください。)

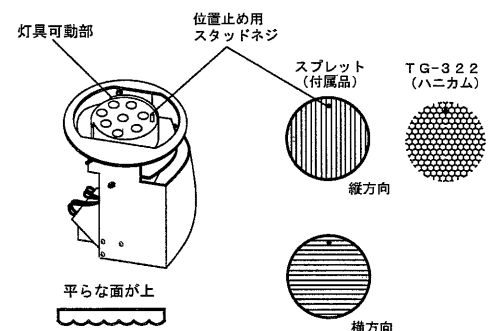
❶ 埋込み本体内が濡れているような場合には、完全に乾燥させてください。

❶ 埋込み本体と枠が接する部分(パッキン・ガラス面)、ネジ穴部のゴミ、砂利などの異物を完全に除去します。
★埋込み本体と枠の間に異物がはさまると密着が悪くなり防水性が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。

●オプションについて

スプレットレンズ（付属品）・ハニカムルーバー（ＴＧ－３２２別売品）が取付け可能です。灯具可動部にホルダーをセット後、落とし込んで下さい。

注）併用はできません。

スプレットレンズ：２つの孔のいずれかを位置決め用スタッドネジに合わせ、平らな面を上にして入れてください。
ハニカムルーバー：ハニカムパターンを位置決め用スタッドネジに合わせ、入れてください。

● お手入れについて ⚠注意 ❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●1年に1回はお手入れを行い、異常が無いか点検をしてください。
また3年に1回は専門業者・有資格者による点検を依頼してください。
★点検を行なわずに長時間使用し続けますとまれに発煙・発火・感電に至る恐れがあります。

●こまめに清掃を：照明器具が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。
ガラスの表面は製品の配光効果の維持と危険防止のために常に清掃をお願いします。

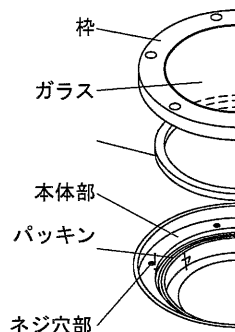
●メンテナンス時には以下の点に注意してください。

◆雨天時及び器具表面が濡れている時のメンテナンスは、避けてください。
枠を外す時、雨水等が器具本体に浸水する恐れがあります。
★浸水による火災・感電の原因となります。

◆異物混入を防ぐため、
枠・パッキン・ガラス・本体部（特にネジ穴部および パッキン受溝）のゴミ、砂等を完全に除去してください。
★浸水による火災・感電の原因となります。

◆パッキンが損傷した場合は交換してください。
（使用期間３年を目安に交換することをお勧めします。）

◆枠の取付け・取り外しの際は、対角線上のネジを交互に少しずつ均等な力で締め、
または緩め片締めの状態にならないよう注意してください。
（全てのセットネジにゆるみがないように再確認してください。）

●定期点検について：防水性を保つ為定期的（３ヶ月～半年に１度程度）にセットネジのゆるみがないか 確認してください。
（セットネジのゆるみがありましたら、付属の六角レンチでネジを均等に増し締めしてください。）

⚠注意

❗ ●お手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

⃠ ●シンナ－やベンジンなど揮発性の薬品やクレンザ－などは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

■光源ユニットについて

●LED 照明器具の光源寿命（※）は、４０，０００時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
※光源寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の７０％に下がる
までの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

⚠注意 ❗ この器具は、構造上お客様が光源ユニットを交換することができません。
メンテナンスの際は、別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。

■お手入れのしかたについて

1．スイッチを切ります。
2．柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3．汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4．最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

■アフタ－サービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態となりましたらただちに使用を中止し器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）
故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。